

「シニア向けケータイ安全教室」を開催しました

平成22年9月2日、NTT ドコモとの共催事業による講座「シニア向けケータイ安全教室」を開催しました。



大勢の方が持っている携帯電話。とても便利な機器ですが、ちょっとしたことから犯罪やトラブルに巻き込まれてしまうこともあるようです。そこで「シニア向けケータイ安全教室」では、NTT ドコモあんしんインストラクターの方が、振り込め詐欺などの犯罪にまきこまれないようにするための対策や、自然災害時に身を守るために利用できるサービスなどを紹介してくださいました。

まずは、NTT ドコモさんが用意をしてくださった携帯電話機で、ケータイの基本的な使い方を教わりました。自分の電話番号を確認するとき、電話をかけるとき、テレビ電話を使うときなど、具体的な操作の仕方を丁寧に教えてくださいました。メールを送る練習もしました。今回の参加者16人のうち、メールの経験がある人は6人でした。初めてメールを体験した人はとても大変そうでしたが、インストラクターのアドバイスを聞き、文字入力早見版を見ながら真剣に取り組んでいました。「メールは面倒くさいという人がいるかもしれませんが、便利な機能ですよ。是非活用してみてください。」と、お話してくださいました。

次に、『振り込め詐欺の被害にあわないために』というDVDを見ました。最近の手口として「オレの携帯電話の番号が変わったよ。今から言う番号を携帯電話で押してみてね。メモをするよりその方が便利だから。次は、携帯電話からこの番号に電話をかけてみて……。つながったよ。じゃあまた電話するね。」と言い、相手の携帯電話の番号をキャッチするようです。オレオレ詐欺も以前に比べると少なくなっただけはいるようですが、平成21年度だけでも約52億円の被害があったようです。振り込め詐欺などにあわないためには、①家族だけの合言葉を決めましょう。②「電話番号がかわった！」と連絡がきたら、必ず以前の番号にかけてみましょう。③電話でお金の話が出たら、振り込め詐欺かも??と疑いましょう。の3つを覚えておくといいそうです。

最後に、災害時のケータイ活用術(地震が起こりそうなエリアにお知らせをするサービス「緊急速報エリアメール」)も紹介してくださいました。

この講座では、携帯電話の長所と短所をインストラクターの方がゆっくりわかりやすく説明してくださいました。参加されたみなさんには、今後、今日の講座を役立てていただきたいと思います。

